



医療法人社団陽正会

寺岡記念病院

寺岡記念病院情報誌 第7号

2004.10

T E R A O K A M E D I C A L Q U A R T E R L Y



てらおか

メディカル・ クォーターリー

INDEX

寺岡記念病院での研修を終えて.....	P2
地域医療連携室からのお知らせ.....	P2
高気圧酸素療法.....	P3
VF(嚥下造影)検査について.....	P4
糖尿病について.....	P5～P6
診療表.....	P8

2004年10月発行

〒729-3103 広島県福山市新市町新市 37

電話0847-52-3140 E-mail info@teraoka-hosp.jp

<http://www.teraoka-hosp.jp/>

寺岡記念病院での研修を終えて

内科研修医

出本古彦 橋崎香苗



私達は、研修医になってからの最初の1年間を大学病院で過ごしました。広い病院内を歩き回り、くたびれはることもよくありましたが、それでも学生時代の机の上での勉強に比べると、躍動感のある生活を送っていたように思います。

研修医となって、おおかた1年が経とうとしていたころ、当時、寺岡記念病院で研修をしていた友人に、こちらの話を聞きました。病院によって、研修の内容が随分と違うものだと正直驚き、同時に、自分がしたい研修はこれだと思いました。すぐに、お願いをして、こちらで半年間の研修をお許しいただいたのです。

そして4月、私達は寺岡記念病院にやってきました。のどかな町並みとは裏腹に、病院内は思っていたより、あわたたしいものでした。救急患者の受け入れ要請に対し、基本的にはすべて受け入れるというスタンスに、「本当にそんなことができるのか」と、最初は半信半疑でしたが、それをなんとか可

能にしてしまっている病院スタッフのチームワークには驚かされました。夜中であっても、応援要請があれば駆けつけるDrの先生方もさることながら、他の病院スタッフの実に機敏で協力的な姿が心に残っています。またそのおかげで、個人的にも、自分が望んでいた研修ができたんだと思います。

この半年間、多くのチャンスを得き、また、指導医の先生をはじめ、諸先生方、看護士の方々にも、お忙しいなか、懇切な指導を頂きました。ご迷惑もおかけしたことと思います。お世話になりました。

最後に、この半年間を振り返り、その成果を自身で評価するのは、非常に難しいけれども、ともあれ、半年間楽しかったです。そして何より、半人前の自分たちをあたたく受け入れてくださった寺岡記念病院の皆様、心から感謝いたします。ありがとうございました。

地域医療連携室からのお知らせ

地域の皆様・先生方には、いつも大変お世話になっております。当院の地域医療連携室が正式に立ち上がりまして1年以上が経ちますが、皆様方に広く認識して頂いていると感じる事が日頃多く、その期待に応えなければという思いで身が引き締まる毎日です。

当院は地域密着型の病院の確立を第

一、の目標に掲げております。これは、医療が施設完結型から、福祉と一体となった地域完結型になってきている事に見合うような目標です。当然、地域完結型の医療を目指すには各医療機関や介護・福祉施設とそれぞれの特徴を生かした連携が不可欠です。そして、その構想の中心に添えられるのはやはり地域医療連携室でしょう。ただ、その為になすべき事がまだやりきれていない状態であり課題ばかりが浮かんでいますが、今後も、地域住民の方患者さまの医療や福祉をサポートする地域医療連携室、先生方・各施設の方々からアクセスしやすい地域医療連携室を目指し、前向きに努力をしまいたいと考えております。

下にご紹介しておりますグラフは、平成16年度1月から8月までの当院の紹介率の推移です。紹介率の計算の仕方というのは、次のようになっております。

この紹介率が高ければ高い程、病診連携がうまくいっていると考えられています。病診連携がうまくいっているという事は、患者さまのご要望に沿った医療を提供出来ているという事になります。寺岡記念病院、地域医療連携室では各施設とのスムーズな連携を通じ、医療機関

$$\text{患者紹介率(\%)} = \frac{\text{紹介患者数(文書による)} + \text{救急用自動車で搬送された患者数}}{\text{初診患者数}} \times 100$$

や介護・福祉施設の枠を超え地域一丸となって、患者さまにより良い医療を受けて頂くよう日々努力しております。

さて、地域医療連携室に新しい仲間が増えました。社会福祉士の西浦麻由さんです。当院としては介護・福祉との連携にまだ課題が残っており、彼女が今後の地域医療連携室で担うべき役割は非常に大きいと考えております。何かご用・ご質問がありましたら、地域医療連携室にご連絡下さい。(地域医療連携室の電話番号0847-403656)

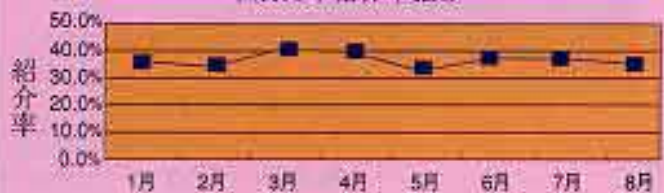


ソーシャルワーカー

西浦麻由

9月1日より地域医療連携室でソーシャルワーカーとして勤務しております。西浦です。日々精進しながらがんばってまいります。よろしくお願致します。

平成16年紹介率推移



高気圧酸素療法

●高気圧酸素療法とは

大気よりも高い気圧で酸素を吸い込むと、普通に酸素マスクを使うよりも多量の酸素が血中に溶け込みます。(通常の大気圧は1気圧、酸素濃度は21%の状態)で普通に呼吸するよりも、身体への酸素供給度を上げることにより治療効果を図ります。

高気圧酸素療法とは、この原理を用いてからだ全体に十分な酸素を行き渡らせ、いろいろな病気・けがの治療を行うことです。

●高気圧酸素治療の実際

治療装置は一人用で、長さ2.5mの透明な筒型をしています。治療を受けられる患者さまには、綿100%の治療着に着替えたのちストレッチャー(専用の担架)で装置の中に入って頂き、治療時間は約90分間となります。

基本的な流れとしては、まず大気圧から2気圧(水面下10mの圧力)まで15分間で加圧、そのまま2気圧下に60分間おかれ、次いで元の大気圧に15分間かけて戻します。



●高気圧酸素治療の対象となる病気・けがの例

閉塞(外科)：腸にたまったガスが圧縮され、おなかの張りがひく上に、腸を栄養とする血中の酸素が増えて症状が改善します。

レントゲンで見ながら腸へ長い管を送り込んで吸引するイレウス管治療や手術を受けなくてもすむ例が増えると期待されます。

一酸化炭素中毒：血中の有毒成分を高

い濃度の酸素が追い出すことで、からだをつくる細胞の呼吸を正常に戻します。

突発性難聴(耳鼻科)：耳鼻科での治療に高気圧酸素治療を組み合わせると、聴力回復までの期間が短縮されます。

深いやけど(皮膚科)：新しい皮膚の再生が促進され、早く治ります。

その他：脳梗塞後遺症(神経内科)、網膜動脈閉塞症(眼科)、骨髄炎(整形外科)などにも効果があります。

●ケガに効果があるか?

急性期の障害では、損傷部位に腫れや疼痛、虚血があり、この程度が小さいほど早く治ると考えられています。

酸素不足を補うことで腫れや疼痛を軽減する効果、酸素はコラーゲンなど組織回復を助けるので筋肉や靭帯、骨折などの治癒を促進する効果などが期待されています。

また全身加圧の骨密度を高める効果が骨折の治癒を早めるのではないかと、とも言われています。

- ・腫れを軽減
- ・靭帯や骨折の治癒を促進
- ・疼痛を軽減
- ・感染症に対する殺菌効果(酸素毒性による)

●疲労回復への効果

スポーツによって生じる生理的疲労の回復には、

- ・失ったエネルギーの回復
- ・疲労物質の除去
- ・ホルモンバランスの回復

が必要であると言われています。

酸素供給をすることで細胞が活性化され乳酸などの疲労物質の代謝が促進され、早く疲労物質が除去されることによる疲労回復効果が期待できます。

ケガの回復だけでなくコンディショニング効果もあわせてスポーツ分野で利用されるケースが増えてきています。

高気圧酸素治療室 大久保 慶造



VF（嚥下造影）検査について

私たちは、オキサーと産まれてお乳を飲むところから始まり、食べるということを学んでいきます。そして、気がつくといつのまにか1日3食、朝昼晩と自然に食事を取るようになっていきます。しかし、それができなくなった時のことを普段から深く考えている人はそう多くないでしょう。

食べ物は普通、口→咽頭→食道→胃という順序で運ばれていきます。しかし、これが何らかの原因で困難になることを「嚥下（えんげ）障害」といい、さらに胃ではなく気管・肺の方へ入ってしまうことがあります。このことを「誤嚥（ごえん）」といい、食べ物や肺に入ってしまうと「誤嚥性肺炎」という病気にかかってしまいます。一般に、食事時のムセが目立つようになると誤嚥をしているかもしれないと考えられますが、ムセのない誤嚥もあり、問題なく飲み込んでいるように見えて実は胃ではなく肺の方へ食べ物が入っているということもあります。

限界があるということですが、

そこで、今回のテーマであるVF（嚥下造影）検査が有効な手段として用いられます。VFとは、videofluorographyの略で、レントゲンに写るようにバリウムを入れた食べ物を食べてもらって、その通過する状況を見る検査です。また、それをビデオに保存します。

VF検査の良い点としては、
①評価—外見からは分からない嚥下諸器官の動き、誤嚥の有無と程度、ムセの有無などを見ることが出来ます。嚥下は正常では1秒、異常でも数秒で終わってしまうためビデオに保存し、再度確認をすることが出来ます。
②治療・訓練方針の立案—①をふまえて、食物形態・姿勢など、より適切なものについて考えることが出来ます。
③家族の方への説明・検査後、または検査に同席できなかった時なども後日



ビデオを見てスタッフと話し合うことが出来ます。
「左の写真がVF検査時のものです。このように見ることが出来ます。」
現在、当院においてもVF検査を行っ

ております。ご質問等ございましたら、医師または言語聴覚士へお気軽にご相談下さい。

リハビリテーションセンター
言語聴覚士 厚谷幸男



糖尿病の薬の 飲み合わせ



薬局 小野 由恵

最近、テレビでも薬の飲み合わせが話題となっていますが、今回は糖尿病の薬の飲み合わせについてお話しします。どんな薬であっても同様に言える事ですが、別の薬と一緒に服用することは、薬の働きが強くなりすぎ、思わぬ副作用が出たり、逆に効果が弱くなり、病状が悪化する場合があります。相互作用のある薬でも、その影響を考慮して処方される場合がありますが、知らず知らず、薬の飲み合わせが悪い薬と一緒に飲むことになる場合もあります。そのためにも、自分の飲んでいる糖尿病の薬やインスリン注射の種類や名前だけでなく、その他の自分の飲んでいる薬についても、名前などを知っておくようにしましょう。

☆薬の働きが強くなりすぎて、**低血糖**になる場合があります。

糖尿病の薬やインスリン注射

+

一部の消炎鎮痛剤、高脂血症剤、降圧剤、抗凝血剤、瀉風薬 など

☆薬の働きが弱くなり、**血糖コントロール**が悪くなる場合があります。
糖尿病の薬やインスリン注射

+

一部のホルモン剤、利尿剤 など

次のような場合には、飲み合わせによる危険を防ぐために、糖尿病の薬（経口剤、インスリン注射）を使用していることを必ず、伝えましょう。

◎別の病院や診療所で薬をもらう時

◎歯科医院で薬をもらう時

◎処方箋によって町の薬局で薬をもらう時（お薬手帳を持参するのでもいいでしょう）

◎町の薬局などで市販の薬を買う時

このようにかかりつけの医師以外のところで薬をもらったりした場合は、かかりつけの医師にも必ずその事を伝えるようにしましょう。



ヘモグロビン A1cについて

検査室 安原真奈美

血糖コントロールの善し悪しを判断する指標として注目される検査の中にヘモグロビンA1cがあります。では、ヘモグロビンA1cって何でしょう？

血糖値が高いと血液中のブドウ糖が赤血球の中にあるヘモグロビンに結合しグリコヘモグロビンというものになります。このグリコヘモグロビンは一度できると赤血球が壊れるまで消滅しません。

ヘモグロビンA1c検査はヘモグロビンのうちグリコヘモグロビンに変わっているものがどれくらいあるのか、その割合を調べる検査です。

血糖値はその時の糖の値を見るものですが、ヘモグロビンA1cは1~2ヶ月の平均血糖値を割合にしたものを見ることができると、血糖のコントロール状態を見るのに使われます。

なぜこの検査が重要視されるのでしょうか？それは沢山ある血糖コントロールに関する検査の中で一番長い間のコントロール状態を表していて、合併

症の進行の予想など治療する上で大きな役割を持っているからです。
糖尿病は現代の食習慣の変化や運動不足など生活習慣病として増えつつあります。ヘモグロビンA1cも血糖と同じように糖尿病には欠かせない重要な検査の一つです。当院で簡単に測定することができしますので、一度血糖と一緒に検査してみたいかがでしょうか。

最後にヘモグロビンA1cについて○か×を入れてみましょう。

- 1 ヘモグロビンA1cとは食べ物の名前である（ ）
- 2 ヘモグロビンA1cは過去1~2ヶ月間の血糖コントロール状態がわかる（ ）
- 3 高い血糖値が続くとヘモグロビンA1cは低くなる（ ）
- 4 ヘモグロビンA1cを下げると糖尿病網膜症、腎症、神経障害など合併症になるリスクを減らすことができる（ ）
- 5 ヘモグロビンA1cを定期的に測定することで血糖値のコントロール状態を知ることができる（ ）

答え 1) × 2) ○ 3) × 4) ○ 5) ○

糖尿病ライフ 甜書メール

給食の時代といわれる現代の日本において摂取エネルギーの増加、運動不足、ストレス社会などの原因として、糖尿病の発症は増加傾向にあります。

現在わが国の糖尿病患者は700万人といわれており、罹患年数が長い症例の増加に伴って、合併症を有する患者様も増えていきます。しかし、糖尿病の病名で医療機関で受療している患者様は250万人に満たない状態で、残りは未診断か治療中断例であると思われる。糖尿病は自覚症状に乏しく、血糖のコントロールの自己管理を続けることが困難になり、その間に合併症が進行していくことが多いのです。

当院では糖尿病患者様の療養のサポートチームを作り、取り組んでおります。糖尿病は暗いイメージの病気では、ありません。自己管理さえすれば、普通の人と変わらない生活ができます。私たち「DMCC」と糖尿病療養をがんばってみようと思われる方、お気軽に声をおかけください。

糖尿病教室の予定	10/23 (土) 「食欲の秋」
	11/27 (土) 「飲み薬について」
	12/25 (土) 「運動療法について」
集団栄養教室	10/28 (木) 「おやつについて」
	11/25 (木) 「忘年会シーズンの乗り切り方」

※集団栄養教室(要予約)、糖尿病教室は毎月行っております。院内ポスターでお知らせしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせください。
次号はDMCCのメンバーを紹介します。

ナース☆とろちゃんより

味覚の秋です!

秋は、根菜類や果物が多く出回る季節です。これらの食品には、不足しがちなビタミンやミネラルが豊富に含まれています。旬の味覚を積極的に料理にとり入れましょう。

今回は旬のさつまいもを使ったおやつを紹介します。

★さつまいもの茶巾しぼり(材料4人分)

さつまいも……240g

砂糖……大さじ2と1/4

レーズン……20g

1人分のエネルギー……113kcal



(作り方)

①さつまいもは柔らかくゆでて、熱いうちに裏ごしして砂糖をまぜます。

②レーズンはぬるま湯でもどし、①に加えます。

③ぬれ布巾をかたくしぼって広げ、②をおいて布巾をよせてしぼり、形を整えて布巾からとりだします。器にもって出来上がりです。

さつまいもはビタミンCが豊富でビタミンB₁、B₂、Eも含まれています。

また、さつまいもに含まれる食物繊維は腸内のそうじをし、便秘を改善しコレステロールを体外に運び出す役目をします。

この時期は柿やぶどう、なす、きのこ類など、果物や野菜が豊富に出回り、旬の味覚で食卓がいろどられます。栄養価の高い旬の食べ物で日々の疲れをいやし、体力の回復をめざしましょう!

管理栄養士 渡辺久子



2004年 寺岡記念病院カレンダー

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ 日曜・祝日以外の休診日



健康診断のご案内

当院では、地域住民の健康保持、増進、疾病の予防と早期発見を目的に下記のような健康診断を実施しています。

種 類	内 容	金 額
脳ドック	身体検査・脂質検査・尿検査・肝機能検査・心電図検査・血液検査・脳波検査・単純X線検査・超音波血流動態検査・磁気断層撮影(MRI)	¥47,250
人間ドック	身体検査・脂質検査・糖代謝検査・尿検査・肝腎機能検査・心電図検査・血液検査・胸部X線検査・超音波・胃透視	¥34,650
福山市国保人間ドック	身体検査・脂質検査・糖代謝検査・尿検査・肝腎機能検査・心電図検査・血液検査・胸部X線検査・胃透視	福山市より補助あり ¥6,220
福山市府中市健康診査	成人健診・大腸がん検診・肺がん検診・胃がん検診・乳がん検診	福山市・府中市より補助あり ¥500～¥3,000

その他、皆様のご希望にお応えして内容の変更も行ってまいります。いつでも電話予約を受けておりますので、お気軽にお申込ください。

診察室	月	火	水	木	金	土	
内科	1診	高田	武田 院長代行	藤原	武田 院長代行	藤岡 (肝臓外来)	武田 院長代行
	2診	熊谷	熊谷	高田	平野	熊谷	小島
	3診	松岡	小島	竹原	橋本 (血液)	杉原	平野
	4診	小島				竹原	
	初診	武田 院長代行	杉原	杉原	熊谷		高田
		(松岡)	(松岡)	(橋本)	(橋本)		楨野(月1回) (腎疾患)
	専門外来	前島 (糖尿病)		梶谷 (循環器)		藤岡 (肝臓)	
脳外科	1診	理事長				理事長	理事長
	2診	竹信	竹信	西堂	鳥取大	竹信	東京大
	3診	西堂	宇佐美	東京大	竹信	宇佐美	吉岡
	専門外来		東京大	東京大			
	専門外来	竹原 (機能回復)		脳健診		脳健診	
外科	1診	小橋	庄賀	小橋	庄賀	小橋	庄賀
	2診	庄賀	小橋	庄賀	小橋	庄賀	岡山大
	専門外来		神吉 (心臓血管)				
整形外科	1診	小坂	片山	小坂	片山	小坂	片山
	専門外来			小坂 (小児整形)			
泌尿科	1診	志田原	志田原	志田原	志田原	志田原	

地域医療連携室

- 外来・入院紹介：TEL.0847-40-3656
：FAX.0847-40-3657
- CT・MRI 検査予約：TEL.0847-51-8045

2003年4月より「地域医療連携室」として、より充実した活動に努めています。

担当 小島敏嗣(内科医長) 小川知子(看護師主任)
寺岡 謙(企画推進室室長)
藤井美香(地域医療連携・入退院管理室主任)

外来診療受付時間

- 平日：午前8時30分～11時30分
- 土曜日：午前8時30分～11時00分

専門外来

- 糖尿病 (月) 午後2:00～4:00 (予約制)
- 肝臓病 (金) 午前9:00～12:00 (予約制)
- 脳血管障害 (火・水) 午後2:00～4:00 (予約制)
- 小児整形 (水) 午後2:00～3:00
- 心臓血管外科 (火) 午前9:00～12:00 (予約制)
- 循環器 (水) 午後3:00～4:00 (予約制)
- 脳健診 (水・金) (予約制)
- パーキンソン病 月2回(金) 午後2:00～4:00 (予約制)

寺岡記念病院 理念

1. 患者ニーズが第一優先。
2. 患者の生命「生活」の質を高める医療を行う。
3. 安全で快適な医療に向かって、常に療養環境改善を図る。
4. 社会に開かれた医療を行う。
5. 地域医療における役割を分担し、有機的連携医療を行う。

編集後記

はじめに、台風16号・18号にみまわれ、被害に遭われた方には心からお見舞い申し上げます。
さて、今年度は記録的な猛暑でしたがこの秋号が発行される頃には涼しくなっていると思います。

秋号を発刊するにあたり、編集者の自己満足で終わらない様、テーマを決めて情報発信を行っていますが、皆様方にも「こんな事知りたい」取り上げて欲しい内容・特集などがございましたら、なんなりとお申込下さい。
ご意見・ご感想もお待ちしております。